

市長メッセージ

市民の皆様、事業者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取り組みに対しまして、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症は、全国的に感染が急拡大しており、政府は、医療体制がひっ迫していることを踏まえ、4月25日から5月11日までの間、東京都・大阪府・京都府・兵庫県の4都府県を対象に3度目となる緊急事態宣言を発出しました。

市民、事業者の皆様には、感染拡大を防ぐために、緊急事態宣言対象地域をはじめとする感染拡大地域との不要不急の往来やその地域での会食を控えていただきますよう強く要請いたします。

滋賀県では、現在、「コロナとのつきあい方滋賀プラン」のステージ判断を「警戒ステージ」としていますが、これまでより感染力が高いとされる変異株ウイルスの感染が増加しております。

本市におきましても感染状況は厳しさを増しており、4月21日には過去最多となる27件の陽性患者が発生しました。現在も、市内の小中学校で、部分的に休校を実施せざるを得ない状況となっております。

特に、若者への感染は増加傾向にあり、4月に入ってから感染者の約35パーセントを20歳代までの世代が占めています。自分は若いから感染しないという気持ちではなく、家族や友人に感染させてしまうかもしれないという意識を改めて持ってください。

引き続き、手洗いの励行・マスクの着用・3密の回避といった基本的な感染防止対策を徹底していただくとともに、感染防止対策のできていない施設の利用や混雑する場所や時間帯を避けるなど、これ以上の感染拡大を防止するための積極的な行動をお願いいたします。

間もなく、ゴールデンウィークとなります。特に会食は、屋内・屋外にかかわらず、日常的に会う家族や普段一緒にいる人に限るとともに、屋外であってもバーベキューなどについては、人と人との距離が近くなることなどから全国的に感染が多数報告されており、十分に気をつけてください。

本市におけるワクチンの接種は、4月22日から85歳以上の方の集団接種の予約を再開しました。また、5月6日からは80歳以上の方の予約を開始する予定です。国からは、6月末までにすべての高齢者に接種できる数量のワクチンが確保できる見通しが示されておりますので、接種を希望される方はもうしばらくお待ちくださいますようお願いいたします。

近隣府県に緊急事態宣言が発出されたことを踏まえて、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年4月26日 大津市長 佐藤 健司